

県立和歌山工業高等学校 学校運営協議会

令和4年度 第2回【9月22日（木）】

出席者：委員7名、学校関係者9名、傍聴人0名

議題

授業参観

- ①学校の現状について
- ②本校の教育活動について報告及び協議
- ③今後の活動予定について
- ④その他

議論した主な内容

開会の前に、本校木曜日5限目の授業参観を行った。

校長より、今年度の新たな取り組みの進捗状況について説明を行った。

- (1) 小学生ものづくり教室
- (2) 和工ハウスプロジェクト
- (3) 特別支援教育の観点を取り入れた指導方法の工夫
- (4) 本校の目指すべき方向性の検討 ※「新たな工業教育ワーキンググループ」

【頂いたご意見や意見交換した主な内容】

- ・「くくり募集」の是非について
- ・授業中に、服装・作業服・マスクをきちんと身に着けていない生徒がいた。
- ・生徒に実習以外でも服装などを整えることをきちんと教えていくべきなのではないか。（「学ぶためのスイッチ」を入れる。）
- ・持ち物やプリント類の机の中への詰め込みなど特別な支援が必要な生徒によくある行動という観点で教室を見たところ、気になる生徒がいた。
- ・少人数制の授業について、子供たちにきめ細やかで丁寧な指導をしていただけるのでありがたい。

第2回運営協議会のようす

